

令和2年8月18日

学生・保護者の皆様へ

鈴鹿工業高等専門学校
校長 竹茂 求

分散登校の授業実施について(報告)

平素より、本校の教育にご理解・ご協力いただき、誠にありがとうございます。

昨日より、前期末試験前の2週間の予定で面接授業を開始しました。新型コロナウイルス感染症予防のため、学年ごとの分散登校とし、1クラスを2教室に分散して学生間の距離を確保しています。授業の一例をご報告させていただきます。

PC等を用いた面接授業を分散教室で実施するのは初めての試みです。機器等のトラブルも少なからず発生していますが、各クラスに授業担当教員以外にサポート教職員を配置し、トラブル発生時に早急に改善するよう取組んでいるところです。

また、面接授業開始時期が猛暑日と重なったため、熱中症予防の対策として、教室に設置している空調機器を教室の室温に併せて自由に温度設定できるようにし、授業半分経過時にチャイムを鳴らして水分補給を促す等の対策を講じております。

学生や保護者の皆様にはご不自由をおかけしていますが、今後も授業の実施方法等の改善について、新型コロナウイルス感染症予防に十分留意しながら、教育の質を保証できるよう学校全体で取り組んでいきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

授業科目：微分積分Ⅰ（本日4コマ目）、対象クラス：2年全クラス（MEICS科、5クラス10教室）



(教室1) 授業担当教員のいる微分積分の授業風景<5クラス並行授業>



(教室2) 教室1と同じ映像と音声を共有します。授業担当教員と別の教員がサポートとしてできる限り付き添います。



(教室 3)



(教室 4)